


小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。
 未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	プログラミングクラブ
学年	小学校第4～6学年
目標	ロボットプログラミングを楽しく体験すること
教材タイプ	ビジュアル言語
使用教材	ミニロボ PR-01
環境	児童2人で1台のミニロボ、タブレットを使用
都道府県	静岡県
実施校	静岡市立服織西小学校
学習活動の概要・児童の様子（プログラミングの活動を中心に記載ください。）	<p>9月8日（火）実施 サッカーができるミニロボを使ってロボットプログラミングを体験 ソフト使用法のレクチャーを受けた後5つの課題にチャレンジ 全24マスがプリントされたA1サイズのシート上でロボットを動かす。</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 20px;"> <p style="background-color: #90EE90; padding: 5px; border: 1px solid black; display: inline-block;">シートイメージ</p></div>  <div style="margin-left: 20px;"> <p>課題例</p> <p>1 → 4 直進 → 左折 → 16 まで直進 → 右を向いて 17 にシュート</p> </div> </div> <p><児童の様子></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフト使用法は10分程度で理解できていた。 ・仲間と一緒に問題解決法を考えながら取り組んでいた。 ・進む距離、曲がる角度が秒数設定のため、微妙な調整は難しかったが、シュートが成功した時は達成感を感じることができ、ているようだった。 ・全体的に楽しみながらプログラミングを体験できていた。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・うまくいかなかったときに、ミニロボの動きとプログラムを比べ試行錯誤しながら活動することができた。また、最後にはミニロボがシュートをしてゴールを決めるという目的がはっきりしているので、子どもたちは最後まで集中して取り組むことができた。